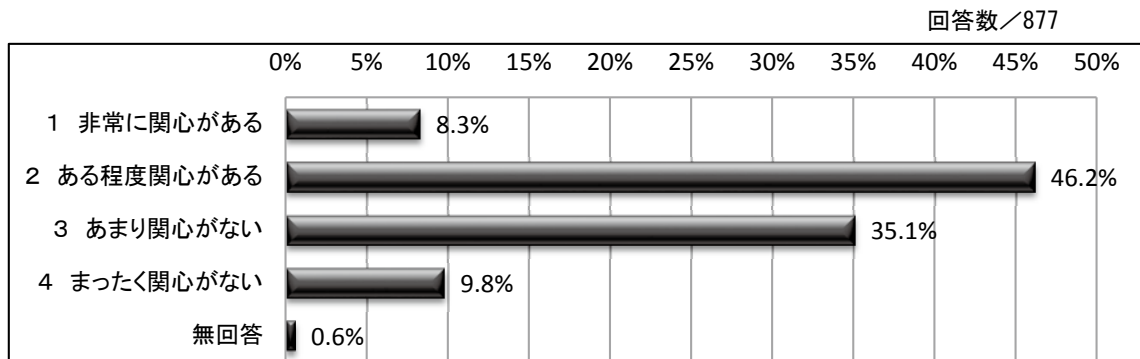
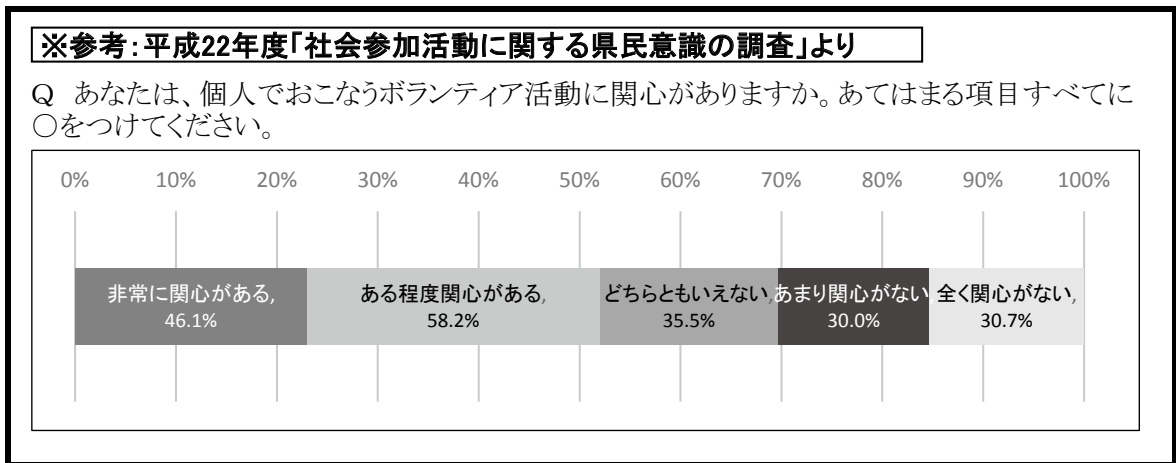


#### 4 地域活動、社会貢献活動、ボランティア活動の状況

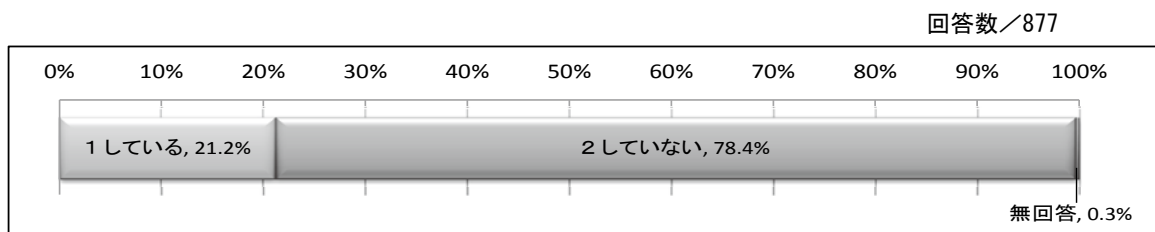
問15 あなたは、仕事以外のボランティアや地域での活動、社会の役に立つ活動などに関心がありますか。(いずれか1つに○)



仕事以外のボランティアや地域での活動等に関する関心については、「非常に関心がある」と「ある程度関心がある」を合わせると、54.5%が「関心がある」と回答している。



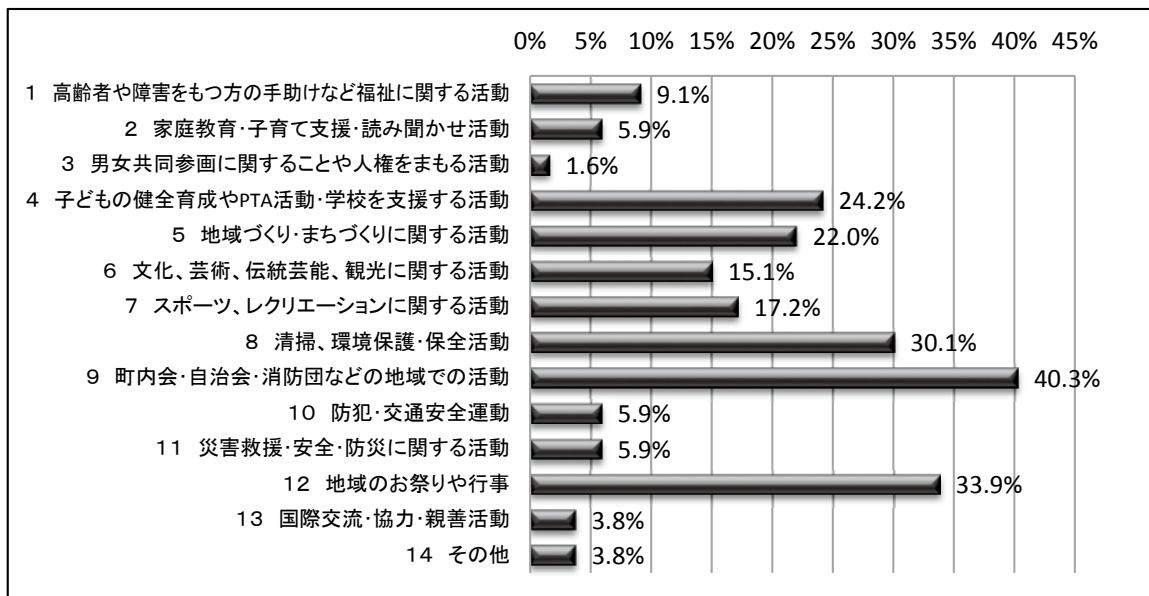
問16 あなたは、仕事以外でボランティアや地域での活動、社会の役に立つ活動などをしていますか。(いずれか1つに○)



仕事以外のボランティアや地域での活動等に関する関心については、「している」と回答したのは21.2%、「していない」と回答したのは78.4%である。

問17 あなたは、仕事以外で、どのようなボランティアや地域での活動・社会の役に立つ活動をしていますか。(あてはまるものすべてに○) <問16で「1している」に○の方だけ>

回答数/186 複数回答有

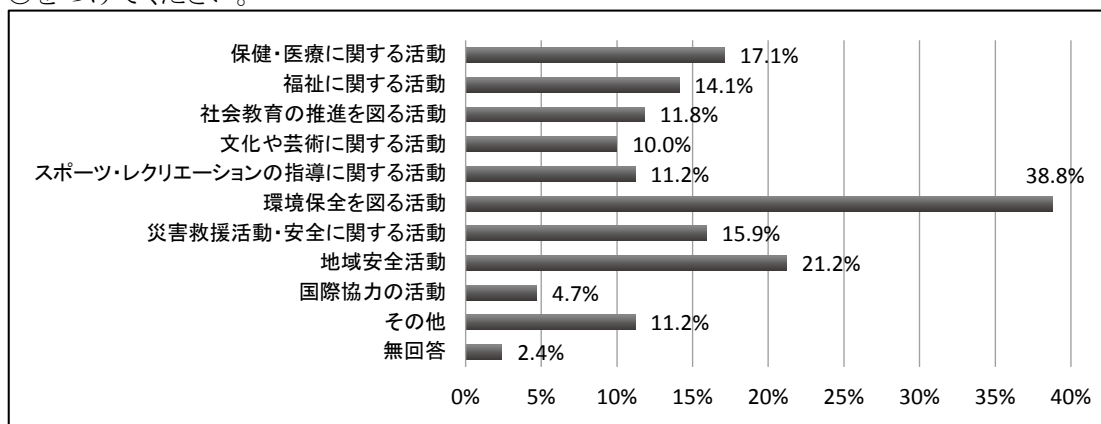


[その他の記述] 献血（3名）、電話相談・いのちの電話、捨て犬や野良猫等の保護活動、募金・病気のある人達への支援、休日仕事以外での職場活動

仕事以外の活動については、「町内会・自治会・消防団などの地域での活動」が40.3%で最も多く、ついで「地域のお祭りや行事」33.9%、「清掃、環境保護・保全活動」30.1%である。

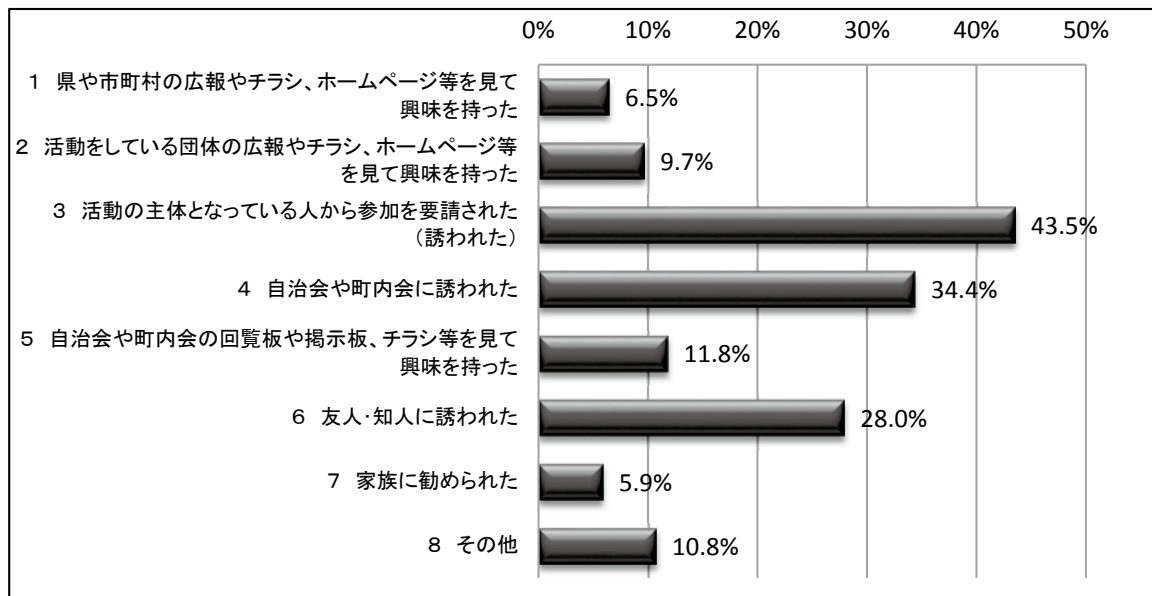
**※参考：平成22年度「社会参加活動に関する県民意識の調査」より**

Q あなたは、個人でおこなうボランティア活動に関心がありますか。あてはまる項目すべてに○をつけてください。



問18 ボランティアや地域での活動・社会の役に立つ活動に参加したきっかけはなんですか。(あてはまるものすべてに○) <問16で「1している」に○の方だけ>

回答数/186 複数回答有



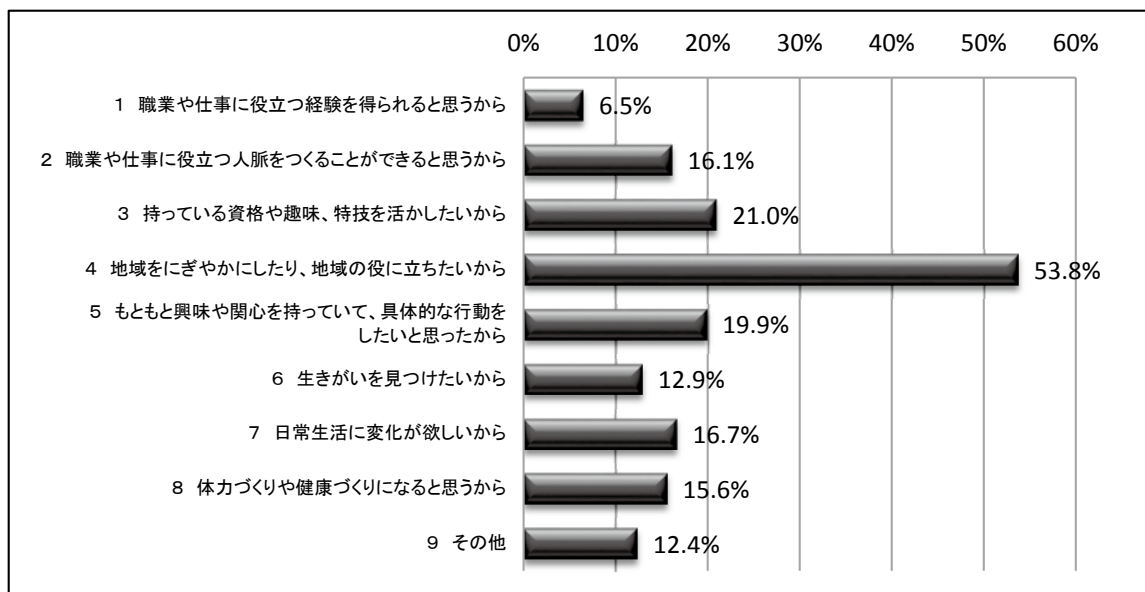
[その他の記述]

- ・ 自主的に参加 (3名)
- ・ 自分の子どもが関わっているのに関連して
- ・ 学校行事のお手伝い (PTA) なので必要性を感じた
- ・ 自ら都合に合うものを探して
- ・ 時間もお金もないし、自分が出来る事がこれくらいしかない
- ・ 大学の掲示板を見て興味を持った
- ・ 周囲の環境、家族に障がい者がでたため
- ・ 地域の代表であるため
- ・ 子どもが小学生のため、学校での廃品回収などに協力
- ・ 子どもがスポーツに関わることになり指導や援助することになった
- ・ PTAで選ばれたから
- ・ そもそも生活の一部として
- ・ 仕事の関係で
- ・ 商品や目的がいいなと思ったから

活動に参加したきっかけについては、「活動の主体となっている人から参加を要請された(誘われた)」が43.5%で最も多く、ついで「自治会や町内会に誘われた」34.4%、「友人・知人に誘われた」28.0%が多くなっている。

問19 あなたがボランティアや地域での活動・社会の役に立つ活動に参加している目的はなんですか。(あてはまるものすべてに○) <問16で「1している」に○の方だけ>

回答数/186 複数回答有



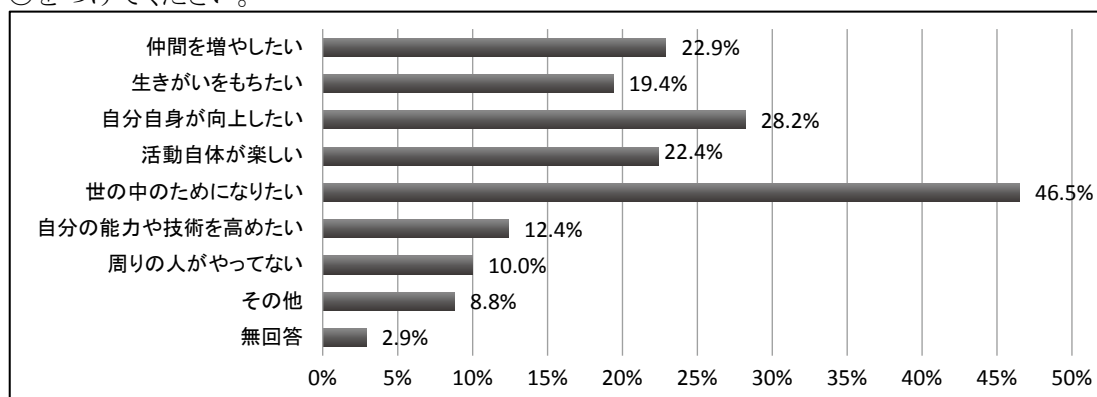
[その他の記述]

- ・少しでも手助けになれば良いと思ったから
- ・お互いさまのお手伝い
- ・人の為、力になりたい為、助け合いと思うから
- ・家族のように、病気により障害を持つ方、不自由になる方が少なくなることを願って
- ・社会奉仕
- ・自分が楽しいから
- ・町内清掃は大事だから
- ・子どもの為
- ・学校行事が無事終了するのに協力したいから
- ・子どもと過ごす時間を作るため
- ・地域の人とのつながりをスムーズにするため
- ・犬猫の殺処分を減らしたいから
- ・子どもと参加できるから
- ・郊外なので草取り、花植え、用水路整備の要請がくる
- ・保全会等の場合、半強制的な参加を要す場合もあり、仕方なく

活動に参加している目的については、「地域をにぎやかにしたり、地域の役に立ちたいから」が53.8%で最も多く、ついで「持っている資格や趣味、特技を活かしたいから」21.0%、「もともと興味や関心を持っていて、具体的な行動をしようと思ったから」19.9%が多い。「職業や仕事に役立つ経験を得られると思うから」は6.5%と少数であった。

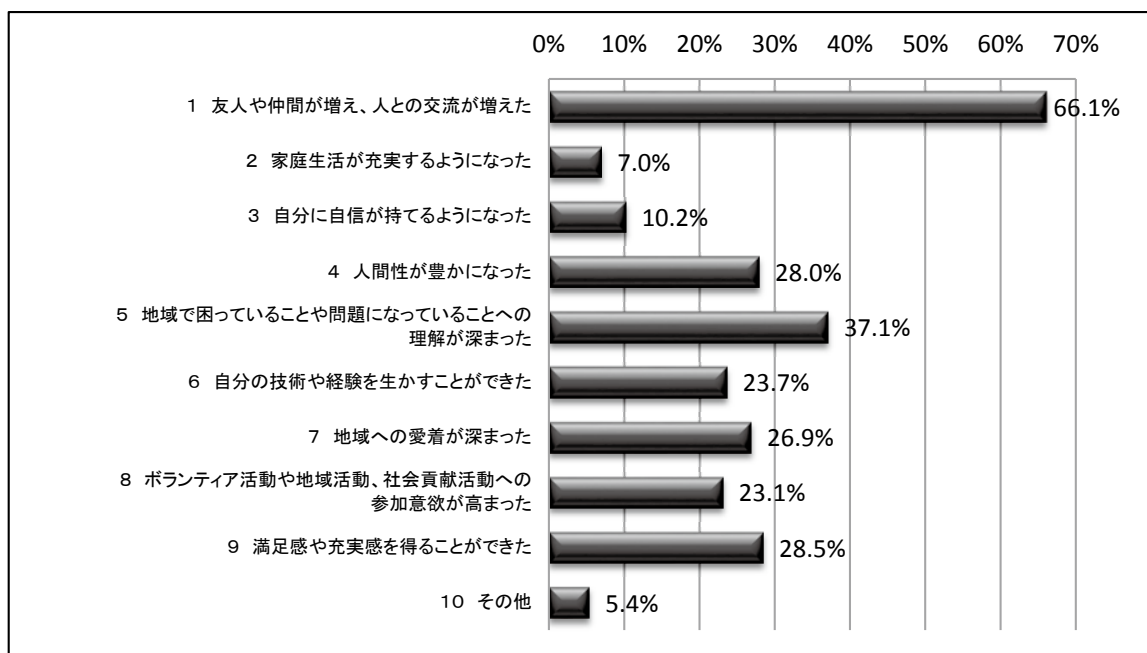
※参考:平成22年度「社会参加活動に関する県民意識の調査」より

Q あなたは、個人でボランティア活動をしている目的は何ですか。あてはまる項目すべてに○をつけてください。



問20 あなたは、ボランティアや地域での活動・社会の役に立つ活動をして、どのような成果を得られましたか。(あてはまるものすべてに○) <問16で「1している」に○の方だけ>

回答数/186 複数回答有

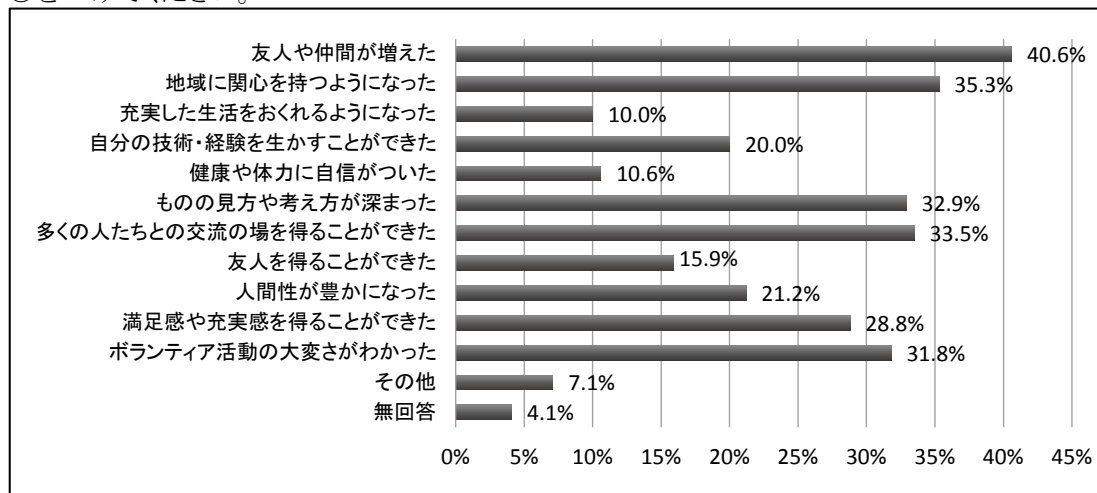


[その他の記述] やっている事、病気の内容等により理解を深めることができた、町内の環境が良くなる、子供と共通の趣味が持てた、ストレスの発散、家庭の時間が少なくなった、特になし、苦痛

活動により得られた成果については、「友人や仲間が増え、人との交流が増えた」が66.1%で最も多く、次いで「地域で困っていることや問題になっていることへの理解が深まった」37.1%である。「家庭生活が充実するようになった」7.0%、「自分に自信が持てるようになった」10.2%は少数であった。

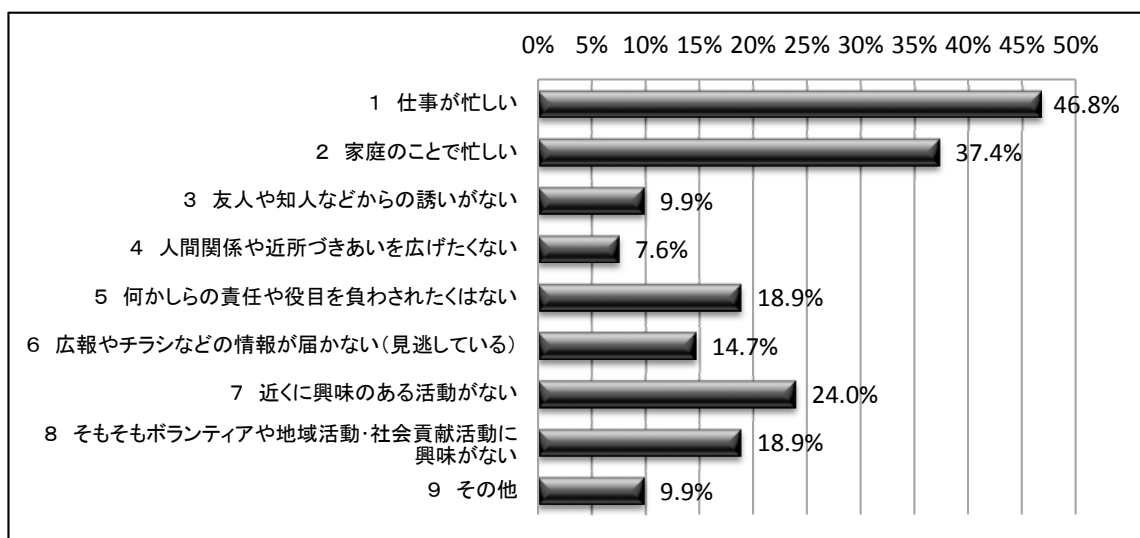
**※参考:平成22年度「社会参加活動に関する県民意識の調査」より**

Q あなたは、個人でボランティア活動をしている目的は何ですか。あてはまる項目すべてに○をつけてください。



問21 ボランティアや地域での活動・社会の役に立つ活動に参加していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○) <問16で「2していない」に○の方だけ>

回答数/688 複数回答有



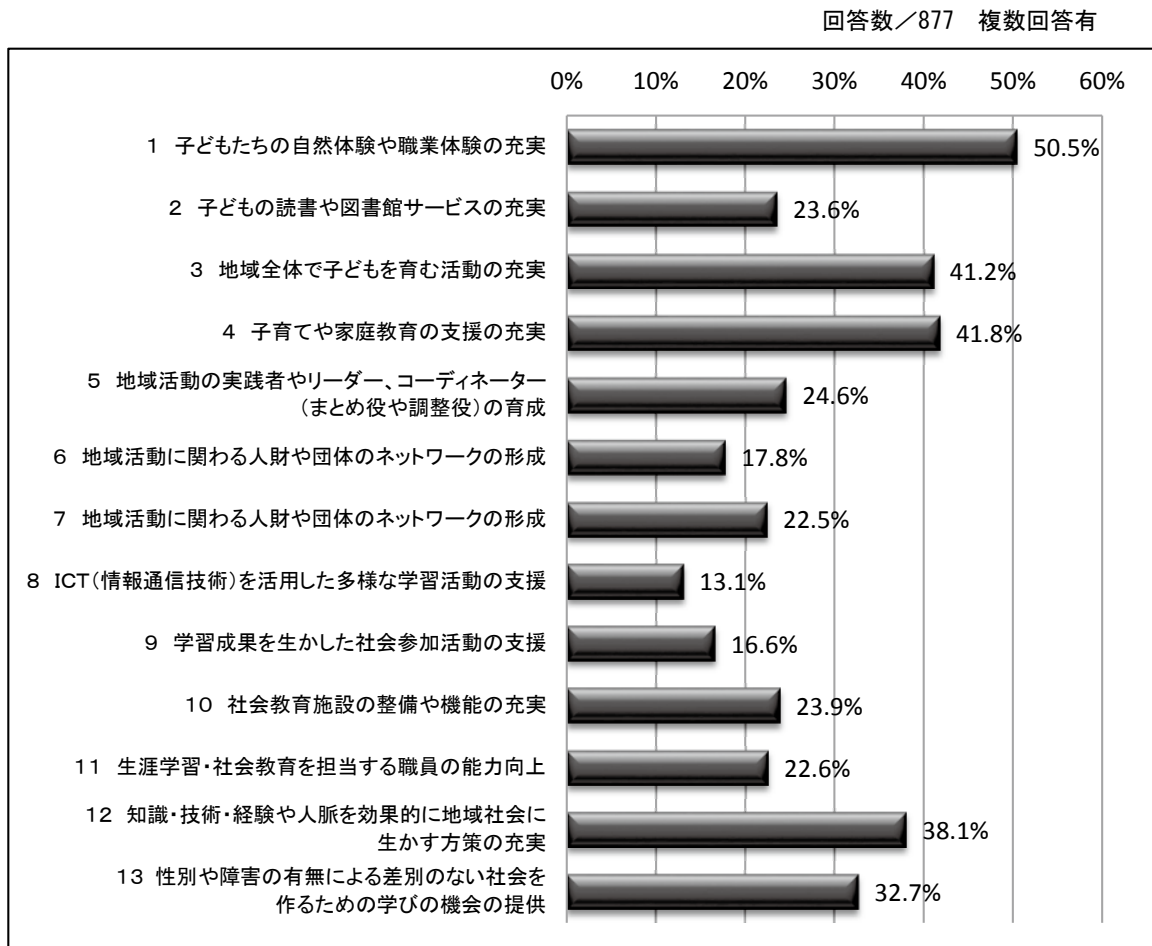
[その他の記述]

- ・学校やアルバイトで忙しい
- ・子どもがまだ入園前のため、時間が合わない(2名)
- ・月の半分はアルバイト、時には祖母の世話のため、介護者がいるため(3名)
- ・病人がいるため(2名)
- ・体調不安(2名)
- ・体調不良(5名)
- ・病気のため(2名)
- ・持病を抱えている(3名)
- ・障がい者なので難しい
- ・持病があるためムリがきかないが自分にできること探している
- ・高齢、体力の低下
- ・気力、体力がない
- ・以前沢山やって体調を崩したから
- ・どことなく恥ずかしい
- ・人づきあいが苦手なため、緊張する
- ・気持ちの余裕がない
- ・心に余裕がないし日々の自分のこと(仕事)でいっぱい
- ・経済的ゆとりがない
- ・自分が生きていだけでいっぱい
- ・自分の都合で使える車がないことが大きな理由
- ・単身赴任の為、あまり情報がない
- ・機会がない
- ・ご近所が良く分からない
- ・町会が大きくて昔ながらの町会と土地が離れているため
- ・町内会がない
- ・引越してきて地域に慣れていないため
- ・町内会等で役が回ってきた時活動している
- ・今の仕事の前はしていた
- ・2011年9月組合活動に一度参加
- ・入口がわからない
- ・ボランティア活動を卒業したから
- ・参加しようと思っているが行動までいかない
- ・若い頃していて今は休んで自分の時間を持っている
- ・自分の時間を大事にしたい
- ・何かしなくてはと思いつつ休むことを優先してしまっている
- ・休日は休憩を優先してしまう
- ・今後これから考えている
- ・人付き合いが苦手だが、役に立てる事があればやりたい
- ・障がい者の方のボランティア活動をしてみたい
- ・業務の中で活動することがある、仕事がそもそも地域貢献的なもののため、それなりの立場(人脈)の人に声があるのではないか
- ・よく分からないから(2名)
- ・つまらない
- ・特になし(2名)

参加していない理由については、最も多いのが「仕事が忙しい」46.8%、ついで「家庭のことで忙しい」37.4%である。「人間関係や近所づきあいを広げたくない」は7.6%、「友人知人などからの誘いがない」は9.9%で少数となっている。

## 5 行政への要望

問22 あなたは、県の教育委員会が、県民のみなさまの学習活動や地域での活動、社会貢献活動を支援していく上で、今後どのようなことに力を入れたらよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)



県教育委員会が今後力を入れるべきことについては、「子どもたちの自然体験や職業体験の充実」が50.5%で最も多く、ついで「子育てや家庭教育の支援の充実」41.8%、「地域全体で子どもを育む活動の充実」41.2%、「知識・技術・経験や人脈を効果的に地域社会に生かす方策の充実」38.1%、「性別や障害の有無による差別のない社会を作るための学びの機会の提供」32.7%となっている。